

農業ヒントに人材確保

■ 話録 ■

【三重】「若年層の人材確保のヒントは、農業にありそうだ」と強調するのは、中田商事（三重県伊賀市）の中田純一社長（51）。地産地消ネットワーク「たべねつとみえ」に取り組むようになつてから、地元の農業生産者と話す機会が多くなつたといふ。

「農業は若い担い手がどんどん増えており、中には一流大学の卒業生や女性もいる。力仕事があ

り、天候など外部環境の影響が大きい点は、トラブルと似ているが、若者は農業の方に魅力を感じている。その違いは一体



長（51）。地産地消ネットワーク「たべねつとみえ」に取り組むようになつてから、地元の農業生産者と話す機会が多くなつたといふ。

何なのか、研究する価値はあると思う。どうすれば魅力を表現できるのか、我々も真剣に考えなければならぬ」

（星野誠）